



平成23年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成22年8月11日

上場会社名 第一生命保険株式会社

上場取引所 東

コード番号 8750

URL <http://www.dai-ichi-life.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 渡邊 光一郎

問合せ先責任者 (役職名) 収益管理部長 (氏名) 高田 久資 TEL 050-3780-3390

四半期報告書提出予定日 平成22年8月11日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第1四半期の連結業績 (平成22年4月1日～平成22年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第1四半期	1,183,496	—	50,823	—	10,398	—
22年3月期第1四半期	—	—	—	—	—	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第1四半期	1,039.84	—
22年3月期第1四半期	—	—

(注) 平成22年3月期第1四半期連結累計期間においては、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表を作成していないため、平成22年3月期第1四半期の記載及び平成23年3月期第1四半期の対前年同四半期増減率の記載をしておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第1四半期	31,948,138	895,893	2.8	88,543.38
22年3月期	32,104,248	964,193	3.0	95,238.94

(参考) 自己資本 23年3月期第1四半期 885,433百万円 22年3月期 952,389百万円

(注) 平成22年3月期の1株当たり純資産欄には、純資産から少数株主持分を除いた上で、組織変更時の発行株式総数1,000万株で除した数値を記載しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	—	—	—	—
23年3月期	—	—	—	—	—
23年3月期(予想)	—	0.00	—	1,600.00	1,600.00

(注) 1. 当四半期における配当予想の修正有無 : 無

2. 平成22年3月期においては、組織変更時の定款附則第2条の規定に基づき平成22年4月16日を基準日として、第1回株主配当(1株当たり1,000円00銭)を実施いたしました。

3. 平成23年3月期の連結業績予想 (平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,103,000	—	74,000	—	11,000	—	1,100.00
通期	4,326,000	△18.3	195,000	3.6	50,000	△10.2	5,000.00

(注) 1. 当四半期における業績予想の修正有無 : 無

2. 平成23年3月期(第2四半期連結累計期間及び通期)の連結業績予想につきましては、平成22年5月14日発表の予想数値から変更はございません。

3. 平成22年3月期第2四半期連結累計期間においては、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表を作成していないため、対前年同四半期増減率は掲載しておりません。

4. その他（詳細は、【添付資料】P.2 「1.その他」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 : 無

(注) 当四半期会計期間における連結範囲の変更に伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 有

(注) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 : 有

② ①以外の変更 : 有

(注) 「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

23年3月期1Q	10,000,000株	22年3月期	—株
23年3月期1Q	—株	22年3月期	—株
23年3月期1Q	10,000,000株	22年3月期1Q	—株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

(注) 平成22年4月1日の組織変更時に普通株式を1,000万株発行しております。

(※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示)

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。ただし、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

(※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. その他	2
(1) 重要な子会社の異動の概要	2
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	2
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	2
2. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書	5
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

※ 当社は、機関投資家・アナリスト向け電話説明会を平成22年8月11日(水)18:30に開催する予定です。当説明会の資料については、TDnet及び当社ホームページにて開示する予定です。

1. その他

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

(簡便な会計処理)

① 貸倒引当金の算定方法

「破綻先」、「実質破綻先」及び現状、経営破綻の状況にはないが、今後経営破綻に陥る可能性が大きいと認められる債務者に対する債権以外の債権に対する貸倒引当金については、当第1四半期連結会計期間末の貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度末の貸倒実績率等を使用して算定しております。

② 有形固定資産の減価償却費の算定方法

有形固定資産の減価償却の方法は、年間減価償却費見積額を期間により按分し計上しております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理)

① 税金費用の計算

一部の連結子会社の税金費用は、当第1四半期連結累計期間を含む年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じることにより算定しております。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

① 資産除去債務に関する会計基準の適用

当第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。

この結果、従来の方法によった場合と比べ、経常利益が25百万円、税金等調整前四半期純利益が4,100百万円減少しております。また、当会計基準等の適用開始による資産除去債務の変動額は3,247百万円であります。

② その他四半期連結財務諸表作成のための重要な事項の変更

純資産の部については、前連結会計年度では生命保険相互会社様式で表示しておりましたが、当第1四半期連結会計期間からは、株式会社に組織変更したため、生命保険株式会社様式により記載しております。

2. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成22年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
現金及び預貯金	194,269	188,208
コールローン	163,900	249,100
買入金銭債権	310,983	289,885
金銭の信託	76,122	55,685
有価証券	25,023,014	25,147,356
貸付金	3,766,628	3,834,955
有形固定資産	1,249,533	1,244,006
無形固定資産	104,802	105,381
再保険貸	46,634	45,828
その他資産	651,697	608,753
繰延税金資産	363,503	339,534
支払承諾見返	18,458	17,787
貸倒引当金	△20,287	△21,111
投資損失引当金	△1,123	△1,123
資産合計	31,948,138	32,104,248
負債の部		
保険契約準備金	29,263,469	29,112,220
支払備金	140,236	150,313
責任準備金	28,717,880	28,632,692
契約者配当準備金	405,352	—
社員配当準備金	—	329,214
再保険借	1,089	871
社債	44,230	46,510
その他負債	1,059,498	1,213,370
退職給付引当金	416,709	411,440
役員退職慰労引当金	3,276	3,336
時効保険金等払戻引当金	949	1,100
契約者配当引当金	—	92,500
特別法上の準備金	119,039	115,528
価格変動準備金	119,039	115,528
繰延税金負債	1,242	682
再評価に係る繰延税金負債	124,280	124,706
支払承諾	18,458	17,787
負債合計	31,052,244	31,140,054

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成22年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
純資産の部		
資本金	210,200	—
資本剰余金	210,200	—
利益剰余金	139,423	—
株主資本合計	559,823	—
基金償却積立金	—	420,000
再評価積立金	—	248
連結剰余金	—	138,469
基金等合計	—	558,718
その他有価証券評価差額金	394,808	462,289
繰延ヘッジ損益	△2,626	△2,008
土地再評価差額金	△64,241	△63,540
為替換算調整勘定	△2,330	△3,069
評価・換算差額等合計	325,610	393,671
少数株主持分	10,459	11,804
純資産合計	895,893	964,193
負債純資産合計	31,948,138	32,104,248

(2) 四半期連結損益計算書
【第1四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)
経常収益	1,183,496
保険料等収入	865,576
資産運用収益	244,179
利息及び配当金等収入	164,085
金銭の信託運用益	7,547
売買目的有価証券運用益	3,066
有価証券売却益	49,046
有価証券償還益	536
金融派生商品収益	19,760
その他運用収益	136
その他経常収益	73,740
経常費用	1,132,673
保険金等支払金	627,178
保険金	191,633
年金	110,214
給付金	140,023
解約返戻金	141,585
その他返戻金等	43,721
責任準備金等繰入額	87,876
責任準備金繰入額	85,352
契約者配当金積立利息繰入額	2,524
資産運用費用	207,036
支払利息	2,890
有価証券売却損	29,426
有価証券評価損	5,610
有価証券償還損	65
為替差損	6,271
貸付金償却	133
賃貸用不動産等減価償却費	3,703
その他運用費用	7,357
特別勘定資産運用損	151,576
事業費	107,532
その他経常費用	103,049
経常利益	50,823

(単位：百万円)

当第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	
特別利益	941
固定資産等処分益	128
貸倒引当金戻入額	801
償却債権取立益	10
その他	0
特別損失	10,075
固定資産等処分損	261
減損損失	2,228
価格変動準備金繰入額	3,511
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	4,074
その他	0
契約者配当準備金繰入額	17,873
税金等調整前四半期純利益	23,815
法人税及び住民税等	343
法人税等調整額	14,504
法人税等合計	14,848
少数株主損益調整前四半期純利益	8,967
少数株主損失(△)	△1,431
四半期純利益	10,398

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。